

株主の皆様へ



代表取締役社長 山本 貢司

代表取締役会長 仲野 真司

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、2024年10月1日付で、子会社の日新製糖と伊藤忠製糖と合併し、事業会社として新たにスタートいたしました。さらに2025年10月1日には、グループ会社の第一糖業の吸収合併も予定しており、当社発足とともに掲げた「糖のチカラと可能性を切り拓き、“Well-being”を実現する」という経営理念のもと、今後も「食」と「健康」を通じた豊かな生活への貢献に向けた経営体制の一層の強化を図ってまいります。

生活必需品であります砂糖の安定供給は当社グループの果たすべき社会的責任であり、「カップ印」や「クルルマーク」、「セブン印」の商品が、今後も消費者の皆様にとって安全で安心できる確かな信頼のブランドであり続けられるよう、品質マネジメントを徹底してまいりますとともに、合併による相乗効果の早期実現と、経営効率の追求等を通じた収益性の向上により、Sugarセグメントの一層強固な事業基盤を構築し、成長事業の創出と強化に邁進してまいります。

当社グループでは、中期経営計画「WELLNEO Vision 2027」を策定し、現在その実現に向けて取り組んでおります。

サステナブルな事業構造への変革に向けて、Sugarセグメントのさらなる強化とともに、Food&Wellnessセグメントを当社グループの今後の成長ドライバーとして注力してまいります。健康増進による人々の生活の質の向上に貢献するべく、グループ各社が培ってきた知見やノウハウを統合し、緻密なマーケティングと新たな発想・手法を駆使して、腸内や口腔内の細菌叢(そう)の環境を整えるフローラデザイン素材をはじめ、多種多様な機能性素材・サービスを提供するとともに、さらなる付加価値の創出に向けた研究開発、業務提携やM&Aなどに意欲的に取り組み、成長のスピードを加速させてまいります。

これらの事業の成長を支える経営基盤を強化するべく、人的資本経営を推進し、従業員の成長とともに会社が成長する、働きがいのある環境づくりを推し進めるとともに、サステナビリティ経営の推進のため、当社の独自性の追求とステークホルダーとの良好な関係性の構築を意識した5つのマテリアリティを策定いたしました。ステークホルダーとの共存・共栄の実現に向けた具体的な取り組みを描き、着実に実行してまいります。

今後も新たな挑戦を続けながら、公正で透明性の高い経営を行うことにより、持続的な成長とさらなる企業価値の向上に努めてまいります。引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年12月

吸収合併について

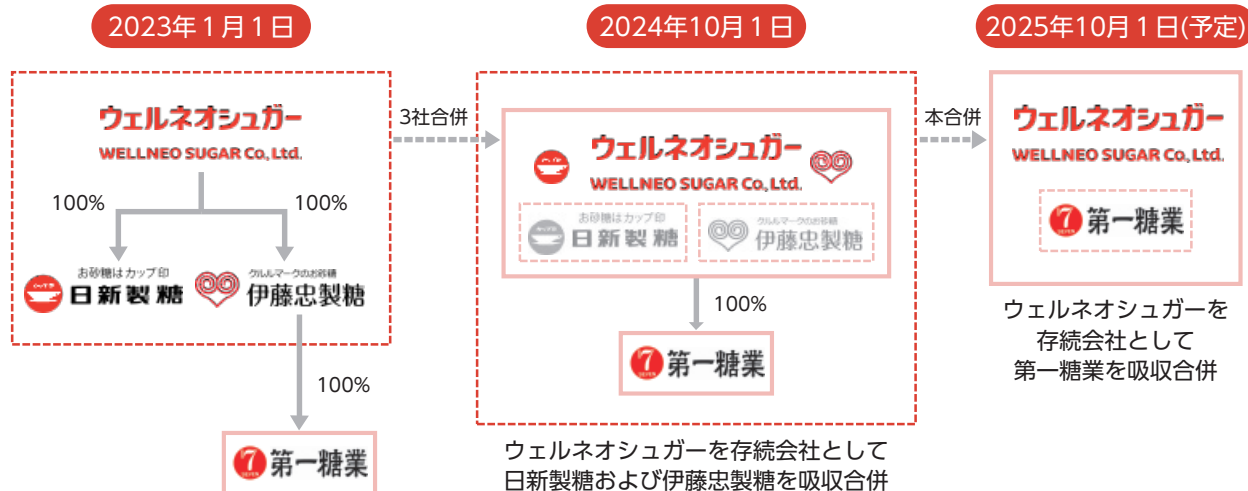
当社は、2024年10月1日をもちまして、当社の100%子会社である日新製糖および伊藤忠製糖を吸収合併し、新たな一歩を踏み出しました。

さらに、当社は、当社を存続会社として、2025年10月1日を目標に、当社の連結子会社である第一糖業を吸収合併(以下、「本合併」といいます。)することといたしました。

当社グループは、日新製糖および伊藤忠製糖の経営統合により、2023年1月1日に当社を持株会社とした新たな経営体制へと移行し、統合シナジーの創出に向け、「Sugar軸」と「Food&Wellness軸」での成長のためのグループ経営の推進・深化に取り組んでまいりました。

第一糖業は、九州に強固な地盤を有し、2002年に伊藤忠製糖が子会社化して以降、同社グループの関東から九州・沖縄までの販売力強化に貢献してまいりました。また、国産さとうきび原料糖を100%使用した砂糖製品「花見糖」や機能性素材であるフラクトオリゴ糖製品「沖縄・奄美のきびオリゴ」など付加価値製品の重要な製造拠点となっております。

今般の当社と日新製糖および伊藤忠製糖の3社合併により、Sugarセグメントの基盤を強化し、Food&Wellnessセグメントでの事業領域の拡大・成長に向けた取り組みを加速させてまいりますが、長期ビジョンを見据えた中期経営計画の実現のためには、さらなる一体経営の推進による経営効率の向上と、統合シナジーの早期発揮・最大化が必要であると考え、本合併を実施することといたしました。



中期経営計画「WELLNEO Vision 2027」策定

将来的なありたい姿を見据え、さらなる企業価値の向上を目指し、2025年3月期～2028年3月期までの4カ年を対象期間とする中期経営計画がスタートしました。

目標達成のための4つの重点戦略

① Food & Wellnessの事業拡大

- 事業戦略①
フロアデザイン素材の積極拡大(既存拡大)
- 事業戦略②
M&Aを通じたフードサイエンス事業の成長(新規拡大)



② Sugarの基盤強化

- 統合シナジー効果の拡大
- 業界再編に応じて、さらなる基盤拡充策の推進



③ 人的資本経営の推進

- 従業員の“Well-being”とエンゲージメントの最大化
- 人材の多様性の確保とオープンな環境



④ サステナビリティ経営の推進

- おいしさと健康の両立に役立つ製品・サービスの提供によって生活者の“Well-being”に貢献
- 自然との共生



(単位：百万円)

	2025年3月期 (計画)	2028年3月期 (計画)	増減額
営業利益+持分法による投資損益	7,100	10,100	+3,000
Sugar	8,000	9,000	+1,000
Food&Wellness	500	2,400	+1,900
全社費用	▲1,400	▲1,300	+100
当期利益	5,000	7,000	+2,000
ROE (株主資本コスト2024年3月期: 6.1%)	7%	9%	+2%

Food & Wellness について

当社の中期経営計画「WELLNEO Vision 2027」では4つの戦略を立てており、そのうちの1つが「Food & Wellnessの事業拡大」です。

Food&Wellnessセグメントでは、フードサイエンス事業とフィットネス事業により、幅広い場面で活用される多種多様な機能性素材・サービスを提供してまいります。



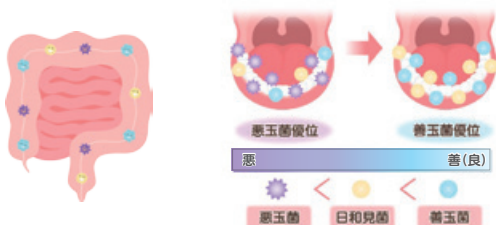
1. フードサイエンス事業

機能性素材(フローラデザイン素材強化)

腸内・口腔フローラ環境を整えることが心身の健康に寄与することに注目。フローラを制御・デザインする様々な素材を展開していくことで、Sugarセグメントに次ぐ収益の柱への成長を目指します。

腸内・口腔フローラとは

フローラ = ^{サイキンソウ}細菌叢



フローラとは、腸内・口腔内に生息する多種多様な細菌 (=約1,000種100兆個)の集まり

善玉菌、悪玉菌、日和見菌の3種類の菌が、善玉菌優位な状態でバランス良く存在するように腸内・口腔フローラ環境を整えることは**心身の健康**に寄与することが期待される。

主な機能性素材

【腸内フローラ】

ガラクトオリゴ糖

ガラクトオリゴ糖を主成分とするカップオリゴは、牛乳の中に含まれる乳糖を原料に、当社が独自に開発したオリゴ糖です。

カップオリゴ
シロップタイプ
(通販限定)

特定保健用食品

熱や酸に強いいため、コーヒーや紅茶などの温かい飲み物、毎日のお料理などに幅広くお使いいただけます。甘さは砂糖の約1/4で、控えめな甘さがほしい方におすすめです。



フラクトオリゴ糖

当社のフラクトオリゴ糖製品は、いずれも国産100%の原材料(さとうきび・てんさい)を使用した商品です。

沖縄・奄美の
きびオリゴ

機能性表示食品

沖縄・奄美のさとうきび100%で作ったブラウンタイプのフラクトオリゴ糖シロップです。さとうきびだけで作ったココのある甘さで、カロリーは上白糖比30%カットの機能性表示食品です。



クルルの
おいしい
オリゴ糖

特定保健用食品

砂糖の原料となる「てんさい(国産)」から作られたフラクトオリゴ糖シロップです。クセの無い自然な甘さが特徴で、そのまま口にしてもおいしくいただけます。オリゴ糖のカロリーは上白糖の約1/2です。



ケストース

ケストースは、腸内の善玉菌を増殖させるオリゴ糖で、藤田医科大学との共同研究素材の1つです。



ケストース粉末

腸内でのビフィズス菌、酪酸菌を効率的に増やすことができる高機能なプレバイオティクス成分(オリゴ糖)です。

【口腔フローラ】

CI(サイクロデキストラン)

CI(サイクロデキストラン)とは、オーラルケアができる環状オリゴ糖で、虫歯の原因となる歯垢の形成を抑制します。また、歯垢の原因となる糖が存在していても抑制効果を発揮します。



CI-Dextran mix
(粉末) 500g

ブラーク(歯垢)形成抑制効果を有する機能性成分である、環状オリゴ糖"CI"(サイクロデキストラン)を13%以上含むデキストラン混合物です。当社のみが製造している新規のオーラルケア素材です。

食品添加物

食品添加物・高機能性食品について、2023年5月に出貨したツルヤ化成工業株式会社と当社ネオ機能性素材部による共同研究開発・製造・販売に関する取り組みを推進してまいります。



可食フィルム

当社グループ会社のツキオカフィルム製薬株式会社では、フィルム事業、食用純金箔事業および箔押事業を行っており、同社の「可食フィルム」はプラスチック代替素材として期待され、今後も事業展開を推進してまいります。



2. フィットネス事業

当社グループ会社の株式会社日新ウエルネスにおいて、1972年に「ドゥ・スポーツプラザ」を開業するなど、業界の黎明期からフィットネス事業を展開しており、現在は関東地方において店舗を運営しております。



業績のご報告

第1四半期連結会計期間より、当社グループにおける事業管理区分の見直しに伴い、報告セグメントを従来の「砂糖
 その他食品事業」、「健康産業事業」、「倉庫事業」から、「Sugarセグメント」、「Food&Wellnessセグメント」に変更して
 います。このため、前年同期数値につきましては、変更後のセグメント区分に組み替えて比較分析を行っています。

当中間連結会計期間におけるわが国の経済につきましては、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられ、
 景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、円安に伴う消費者物価上昇の影響や不安定な国際情勢などを受け、
 依然として先行きは不透明な状況にあります。

当中間連結会計期間の業績は、コスト上昇に対する売価への反映を進めたこと等により、売上収益は48,221百万円
 (前年同期比7.2%増)、営業利益は4,828百万円(同80.3%増)となりました。前年同期において一過性の受取配当金を
 計上していた反動で金融収益が減少し、税引前中間利益は4,967百万円(同18.2%増)、親会社の所有者に帰属する中
 間利益は3,462百万円(同12.2%増)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。なお、各セグメント利益は全社費用等527百万円を含んでいません。

Sugarセグメント

海外原糖市場につきましては、1ポンド当たり22セント台半ばで
 始まり、5月中旬に世界の砂糖需給見通しにおいて供給過剰が意識
 されたことなどから17セント台後半まで下落しました。一時20セン
 ト台半ばまで反発しましたが、ブラジルの生産が好調を維持したこ
 とや、インド、タイの増産見通しなどから、8月下旬には今期最安値と
 なる17セント台半ばまで下落しました。その後、ブラジルの干ばつに
 よる減産懸念が改めて広がり、9月後半には今期最高値となる23セ
 ント台後半まで急騰したのち、22セント台半ばで当中間連結会計期
 間を終了しました。

国内精糖市況(日本経済新聞掲載、東京)につきましては、前期末か
 ら変わらず上白糖1kg当たり249円~251円で当中間期を終了しま
 した。

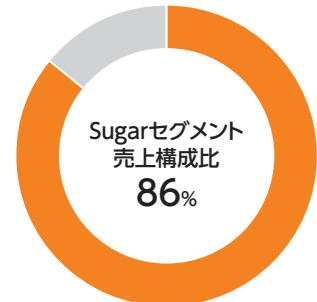
このような状況のもと、業務用製品の販売量は、インバウンドの増
 加等により製菓、冷菓、調味料向け等で回復がみられたことにより前
 年同期を上回りました。家庭用製品の販売量は、当社独自製品の「きび
 砂糖®」の出荷は好調に推移しましたが、家庭内調理機会の減少により

海外原糖市況(ニューヨーク市場粗糖先物相場(当限))				
	日付	セント/ポンド	円/kg	為替(円/ドル)
始値	2024年4月1日	22.65	76.11	152.43
高値	2024年9月26日	23.71	76.11	145.61
安値	2024年8月20日	17.52	56.79	147.03
終値	2024年9月30日	22.67	71.83	143.73

(注) 1ポンドは約0.4536kgとして換算し、為替は当日の三菱UFJ銀行直物為替公表TTSによっています。



きび砂糖®



前年同期を下回りました。利益面においては、コスト上昇に対する売価への反映を進めたこと、および有利な条件での原料調達を実行できたことにより、大幅な増益となりました。

以上の結果、Sugarセグメント合計の売上収益は41,446百万円(前年同期比8.0%増)、セグメント利益は5,007百万円(同95.7%増)となりました。

Food&Wellnessセグメント

Food&Wellnessセグメントにおきましては、主にフードサイエンス事業とフィットネス事業により、幅広い場面で活用される多種多様な機能性素材・サービスを提供しています。

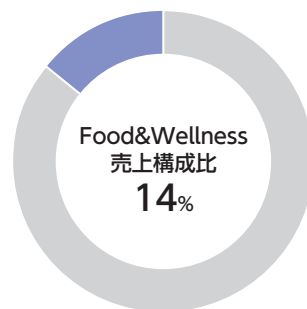
フードサイエンス事業につきましては、当社独自製品の「きびオリゴ」は、腸内環境改善効果への関心の高まりに加え、採用店舗拡大に向けた営業活動から好調な出荷を継続しました。ツキオカフィルム製薬株式会社では、箔押事業における受注増があったものの、フィルム事業における好採算商品の減少等により増収減益となりました。



沖縄・奄美のきびオリゴ



ドゥ・スポーツプラザ豊洲



フィットネス事業につきましては、積極的な広告宣伝活動および子ども向けスクール事業の受入体制強化によって、成人・子ども向けスクールともに会員数は緩やかに回復しました。引き続き事業の効率化を進めているものの、不採算店舗の退店影響や前年同期はリース負債の見直しによる再測定益を計上していたことから減収減益となりました。

倉庫事業につきましては、港湾運送において輸入合板の取扱量が減少したことから減収減益となりました。

以上の結果、Food&Wellnessセグメント合計の売上収益は6,775百万円(前年同期比3.0%増)、セグメント利益は348百万円(同45.0%減)となりました。

多様な機能性素材の研究開発を推進

令和6年度 日本応用糖質科学会 技術開発賞を受賞

当社ネオ機能性素材部5名と山梨大学大学院総合研究部生命環境学域の舟根和美教授は、CI(サイクロデキストラン)に関する製造方法開発や機能性研究に大きく貢献したことが評価され、日本応用糖質科学会の技術開発賞を受賞しました。

CI(サイクロデキストラン)は当社独自の素材であり、オーラルケアができる環状オリゴ糖です。



膵がん患者の予後にケストースが好影響を与えることを示唆
ケストースを用いた食事療法が乱れた腸内細菌叢を改善し、
膵がんの新たな治療法へつながる可能性

ケストースは、腸内の善玉菌を増殖させるオリゴ糖で、今般の研究成果は、膵がん患者にケストースを12週間投与した結果、腸内細菌叢を改善し、予後に関する要因に好影響を与えることが示されたものです。

当社と藤田医科大学は本研究成果について現在、特許申請しています。将来的には藤田医科大学が行っている膵がんの最先端治療と、ケストースを用いた食事療法を組み合わせることで、病気の改善と予防につながることを期待されます。

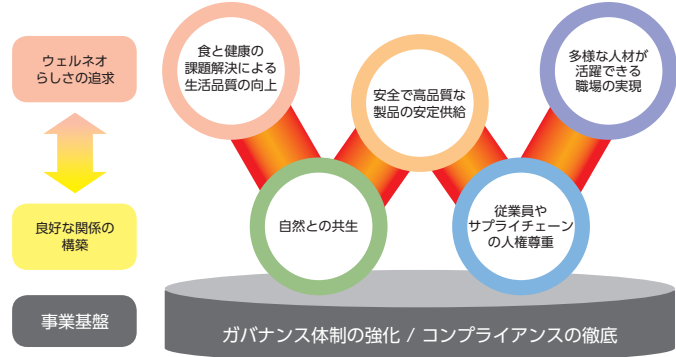
サステナビリティ経営の考え方

マテリアリティに真摯に向き合い、ステークホルダーの皆様の“Well-being”実現を目指します

私たちは、サステナビリティ経営の推進は経営品質の向上につながると考えています。

当社グループは、「糖のチカラと可能性を切り拓き“Well-being”を実現する」というパーパスのもと、以下の5つのマテリアリティ（重要課題）を特定し、それぞれの目標を設定いたしました。マテリアリティに取り組むことにより、「公正で透明性の高い経営」「事業を通じたステークホルダーへの貢献」「お客様への満足と安心の提供」の3つの価値観に基づく経営理念の実践に全力を尽くしてまいります。

2024年10月の完全統合を契機に、新生ウェルネオシュガーグループとしての決意を新たに、「サステナブル・ビジョン2030」の策定に着手いたしました。この取り組みを通じて、サステナビリティ経営に対するグループのメンバーの理解と共感を育み、グループ一丸となってサステナビリティ活動を推進することで、社会課題を解決しながら、社会価値と経済価値を両立する事業を展開し、企業価値の向上を目指してまいります。



マテリアリティ	KGI(ありたい姿)	対応するSDGs
食と健康の課題解決による生活品質の向上	おいしさと健康の両立に役立つ製品・サービスの提供によって消費者の“Well-being”に貢献	1 貧困をなくそう 3 健全な食生活と食料の安全
多様な人材が活躍できる職場の実現	職場環境の整備やエンゲージメント向上施策を通じて従業員の“Well-being”を実現	5 ジェンダー平等を推進しよう 8 働きがい、経済成長、社会正義
安全で高品質な製品の安定供給	安全で高品質な製品の安定供給によってお客様の“Well-being”を実現	2 清潔な水と衛生 12 つくばない、消費を減らそう
従業員やサプライチェーンの人権尊重	従業員やサプライチェーンの“Well-being”を守る	5 ジェンダー平等を推進しよう 10 人や組織の権利を尊重しよう
自然との共生	自然環境の“Well-being”への責任を自覚	13 気候変動に具体的な対策を 14 海洋資源を持続的に活用しよう 15 陸域生態系を持続的に活用しよう

要約中間連結財務諸表

要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

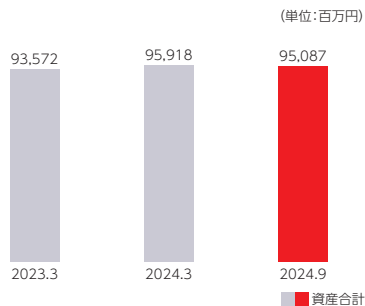
科目	前期 (2024年3月31日)	当中間期 (2024年9月30日)
(資産)		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,509	11,833
営業債権及びその他の債権	8,237	6,689
その他の金融資産	71	—
棚卸資産	16,375	17,788
その他の流動資産	733	859
流動資産合計	37,927	37,170
非流動資産		
有形固定資産	18,115	18,547
使用権資産	2,120	1,819
のれん	14,280	14,280
無形資産	242	214
持分法で会計処理されている投資	14,944	15,028
その他の金融資産	6,792	6,520
退職給付に係る資産	—	2
繰延税金資産	129	129
営業債権及びその他の債権	15	17
その他の非流動資産	1,350	1,355
非流動資産合計	57,990	57,916
資産合計	95,918	95,087

(単位：百万円)

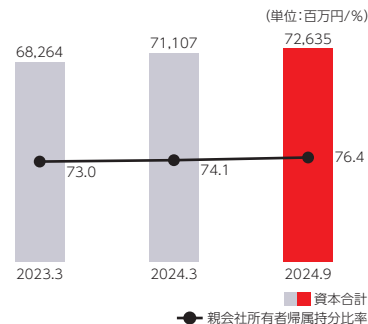
科目	前期 (2024年3月31日)	当中間期 (2024年9月30日)
(負債及び資本)		
負債		
流動負債		
借入金	8,000	6,910
営業債務及びその他の債務	6,898	6,591
リース負債	880	761
その他の金融負債	77	71
未払法人所得税等	1,781	1,462
引当金	218	171
その他の流動負債	2,991	2,793
流動負債合計	20,847	18,762
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	18	35
リース負債	1,643	1,311
その他の金融負債	98	96
退職給付に係る負債	394	396
引当金	430	432
繰延税金負債	1,317	1,359
その他の非流動負債	58	58
非流動負債合計	3,962	3,689
負債合計	24,810	22,452
資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	34,690	34,694
自己株式	△3,528	△3,528
その他の資本の構成要素	1,932	1,752
利益剰余金	31,012	32,716
親会社の所有者に帰属する持分合計	71,107	72,635
資本合計	71,107	72,635
負債及び資本合計	95,918	95,087

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

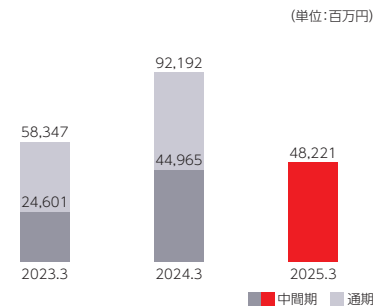
■ 資産合計



■ 資本合計(親会社所有者帰属持分比率)



■ 売上収益



要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 中 間 期 (2023年4月 1日から 2023年9月30日まで)	当 中 間 期 (2024年4月 1日から 2024年9月30日まで)
売上収益	44,965	48,221
売上原価	37,438	38,048
売上総利益	7,526	10,173
販売費及び一般管理費	5,093	5,404
その他の収益	276	107
その他の費用	31	47
営業利益	2,678	4,828
金融収益	1,367	79
金融費用	46	41
持分法による投資利益	202	100
税引前中間利益	4,202	4,967
法人所得税費用	1,114	1,504
中間利益	3,087	3,462
中間利益の帰属		
親会社の所有者	3,087	3,462
非支配持分	—	—
中間利益	3,087	3,462

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 基本的1株当たり中間利益 105円69銭

要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

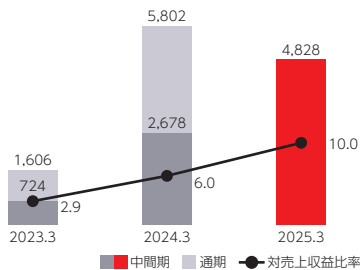
(単位：百万円)

科 目	前 中 間 期 (2023年4月 1日から 2023年9月30日まで)	当 中 間 期 (2024年4月 1日から 2024年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	269	3,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 538	△ 1,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,661	△ 3,357
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,929	△ 676
現金及び現金同等物の期首残高	11,263	12,509
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,334	11,833

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 営業利益(対売上収益比率)

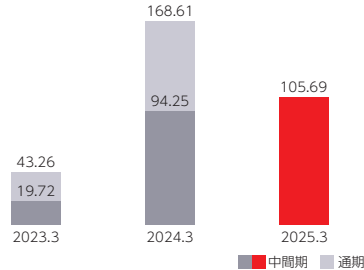
(単位：百万円/%)



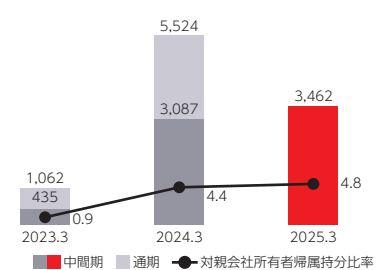
(注) 対売上収益比率は中間期の数値です。

■ 基本的1株当たり中間(当期)利益

(単位：円)



■ 親会社の所有者に帰属する中間(当期)利益(対親会社所有者帰属持分比率) (単位：百万円/%)



(注) 対親会社所有者帰属持分比率は中間期の数値です。

株主還元について

2025年3月期の中間配当について

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向(DPR)60%、または親会社所有者帰属持分配当率(DOE)3%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、中間決算公表時における1株当たり年間配当予想金額の50%(1円未満切上げ)を1株当たり中間配当金額としております。

2025年3月期の年間配当予想金額につきましては、前回予想(2024年8月5日公表)と変わらず1株当たり92円といたします。

これにより、中間配当につきましては、1株当たり年間配当予想金額92円の50%(1円未満切上げ)の46円を1株当たり中間配当金額といたします。

[1株当たり年間配当予想金額の算定式]

連結配当性向(DPR)60%基準

期末基本的1株当たり予想連結当期利益152.44円の60% = 92円(1円未満切上げ)

親会社所有者帰属持分配当率(DOE)3%基準

期末1株当たり予想親会社所有者帰属持分2,229.81円の3% = 67円(1円未満切上げ)

連結配当性向(DPR)60%基準92円の方が大きいため、92円を1株当たり年間配当予想金額といたします。

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主の皆様当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の株式を保有されている株主様を対象に、その保有期間に応じて、当社グループ製品をお届けしております。

※保有期間について

保有期間	3年未満	3年以上
優待内容	1,000円相当の当社グループ製品	2,000円相当の当社グループ製品

(注) 1. 「保有期間3年以上」とは、毎年3月31日現在において、当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様(同一の株主番号で100株以上を、3月31日現在、9月30日現在の株主名簿に、7回以上継続して記載または記録されている株主様)といたします。

2. 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その期末の基準日(3月31日)から起算いたします。



2024年3月期の株主優待品

※上段3品が1,000円相当。

2,000円相当は上段3品に下段3品を追加。
(製品画像は、株主優待品発送時(2024年6月)のものです。)

毎年6月の定時株主総会開催後の発送を予定しております。

株主優待制度の詳細につきましては、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」をご覧ください。

続けるおいしさ コクあま腸活

～ コクあま腸活レシピ ～



スイートチーズバケット



- 材料

バケット	1/2本
マヨネーズ	大さじ2
粒マスタード	大さじ2
沖縄・奄美のきびオリゴ	大さじ2
シュレッドチーズ	60g
パセリのみじん切り、セルフィーユ	適量
- 作り方
 - ①マヨネーズ、粒マスタード、沖縄・奄美のきびオリゴを混ぜ合わせる。
 - ②バケットは縦半分に切り、①を塗り、シュレッドチーズをかけてトースターで焼く。
 - ③パセリのみじん切り、セルフィーユをまぶして完成。

●ひとくちメモ
マスタードのアクセントとたっぷりのチーズ、きびオリゴの甘味がきた新感覚のトーストです！
チーズは溶けて広がるので、周囲は少なめにとキレイに仕上がります。

簡単紅茶クッキー



- 材料(4人分)

薄力粉	100g
紅茶のティーバッグ	1袋
バター	60g
沖縄・奄美のきびオリゴ	大さじ3
- 作り方
 - ①バターを1cm角に切り、常温に置く。
 - ②ティーバッグを切って紅茶を取りだす。
 - ③食品用のポリ袋に、薄力粉、①、②、沖縄・奄美のきびオリゴを入れて良く混ぜ合わせる。
 - ④袋の端を切り、オープンシートの上に絞り出す。
 - ⑤オープンプレートにのせて170℃のオープンで20分焼く。
- ひとくちメモ
ポリ袋に材料を入れ混ぜて焼くだけ！
沖縄・奄美のきびオリゴは混ぜるのも楽チンで紅茶の香りと相性バッチリ☆
沖縄・奄美のきびオリゴの使い勝手の良さをご紹介！お菓子作りでも便利です。

2024年10月、より親しみやすいパッケージにリニューアル！

1 国産さとうきび 100%

きびオリゴは沖縄・奄美のさとうきびだけで作りました。

2 機能性表示食品
しっかり腸活

きびオリゴに含まれるフラクトオリゴ糖はビフィズス菌を増やし、腸内環境を改善します。

3 コクあまでおいしい！

きびオリゴはさとうきび由来の風味を残したコクのある甘さが特徴です。



商品のパッケージカラーでもある国産さとうきびの緑色を基調とした衣装を身にまとった可愛い「きびちゃん」が登場。沖縄のさとうきび畑で「沖縄・奄美のきびオリゴ」をかけたトーストを食べるシーンでは、一口食べるごとに広がる、自然な甘みとコクのあるおいしさを表現しています。

※ 株主の皆様にご郵送した内容から、画像を一部差し替えております。

テレビCMを
全国放送
(一部地域を除く)

鶏もものねぎだれ焼き

相性間違いなしの鶏ももとねぎに、
深みを引き立てるきび砂糖[®]で食欲をそそる一品。



Point

生っぼさを防ぐため、肉が厚いところには包丁を入れて均一に。
焼き目を付ける場合は、鶏肉は水分量が多いので
ペーパータオルで拭き取り皮目から焼く。

材料

鶏もも正肉	1枚 (300g)	A	
長ねぎ	1本	酒	大さじ3
ししとう	6本	しょうゆ	大さじ1.5
すだち	1個	きび砂糖 [®]	大さじ1
サラダ油	大さじ1	白胡椒	小さじ1
塩	少々	おろしにんにく	小さじ1/2

作り方

- 1 長ねぎは粗みじん切りにする。
- 2 ししとうはへたを切り、包丁で切れ目を入れる。
- 3 鶏肉はそうじして、軽く塩を振る。
- 4 フライパンに油を入れて中火で③を皮目からじっくり焼く。
焼目がついたら裏返して弱火で5~6分焼く。ししとうも焼く。
- 5 鶏肉を取り出して休ませ、空いたフライパンに①を入れて弱火で炒める。
- 6 ねぎがしんなりして香りが立ったら、Aを加えひと煮たちさせる。
- 7 鶏肉を一口大に切って器に盛り⑥をかけ、ししとう、すだちを加える。

ウェルネオシュガー株式会社の公式オンラインストア

ウェルネオマーケットのご案内

2024年10月1日、当サイトを運営していた日新製糖株式会社との合併に伴い、運営会社を「ウェルネオシュガー株式会社」、店名を「ウェルネオマーケット」として運営しております。

なお、サイトURL、メールアドレス、フリーダイヤル番号、お取り扱い商品など、ストアのご利用にあたって大きな変更点はございません。

これからも、お客様にご満足いただける製品やサービスを提供してまいります。

URL

<https://www.ilovesweet.jp>

ご注文専用ダイヤル

0120-310-873 (フリーダイヤル)
(受付 平日10時~17時)

四季のコクうま

きび砂糖[®] レシピ

「日本人だからこそ、もっと和食を気軽に作って楽しんで欲しい。」賛否両論店主 笠原将弘さんと通じるそんな想いのもと、ウェルネオシュガーは、笠原さん考案の旬な食材ときび砂糖を使った簡単に美味しい和食レシピをみなさまにお届けします。

会社概要

商号	ウェルネオシュガー株式会社(WELLNEO SUGAR Co., Ltd.)		
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号		
設立	2011年10月3日		
資本金	70億円		
事業内容	グループ経営管理事業および資産管理事業		
役員			
代表取締役会長	仲野 真司	常勤監査役	今井 秀明
代表取締役社長	山本 貢司	常勤監査役	小西 正人
取締役専務執行役員	大久保 亮	監査役(社外)	和田 正夫
取締役執行役員	伊藤 成人	監査役(社外)	成瀬 圭珠子
取締役(社外)	飯塚 佳都子	(取締役兼任者を除く執行役員は以下のとおりです。)	
取締役(社外)	藤原 浩	執行役員	山口 康雄
取締役(社外)	山東 理二	執行役員	大場 健司
取締役(社外)	南 勝之	執行役員	安西 浩樹
取締役(社外)	太田 晋二		

グループ会社

会社名	主要な事業内容
子会社	
※日新製糖株式会社	砂糖その他食品の製造販売
※伊藤忠製糖株式会社	砂糖および糖類ならびにその副産物の製造加工および販売
第一糖業株式会社	精製糖の製造および販売
新豊食品株式会社	砂糖等の加工および包装
ツキオカフィルム製薬株式会社	錠剤事業・食用純金箔事業およびフィルム事業
日新サービス株式会社	合成樹脂等の販売
シー・アンド・エス・サービス株式会社	伊藤忠製糖株の設備の点検・保全・管理・運送代行業務の受託
株式会社日新ウェルネス	フィットネスクラブの運営
ニューポート産業株式会社	他 冷蔵倉庫・港湾運送業 他
関連会社	
新東日本製糖株式会社	精製糖等の製造
新光糖業株式会社	国産分蜜糖の製造、販売
南栄糖業株式会社	原料用粗糖の製造、販売
久米島製糖株式会社	原料用粗糖の製造、販売
新中糖産業株式会社	不動産賃貸業
衣浦埠頭株式会社	埠頭業、倉庫業、港湾運送業、通関業、貨物利用運送事業
衣浦ユーティリティーズ株式会社	蒸気、電気、用水の供給、排水の処理業務の提供
ツルヤ化成工業株式会社	甘味料を中心とした添加物、各種食品素材、健康食品、高機能性食品等の製造および販売
	他 他

※ 日新製糖株式会社および伊藤忠製糖株式会社は、本年10月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅いたしました。

株式の状況

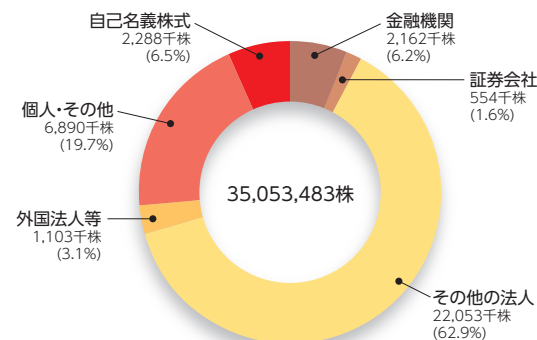
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	35,053,483株(自己株式2,288,588株を含む)
株主数	32,495名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	12,379	37.8
住友商事株式会社	8,296	25.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,450	4.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	402	1.2
むさし証券株式会社	306	0.9
ブルドックソース株式会社	299	0.9
平野 孝憲	218	0.7
JP MORGAN CHASE BANK 385781	162	0.5
関 定夫	157	0.5
日本生命保険相互会社	154	0.5

(注) 1. 当社は、自己株式を2,288,588株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



中間配当金のお支払いについて

第14期中間配当金（1株につき46円）は、同封の「中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）にて払渡期間中（2024年12月2日から2025年1月6日まで）にお受け取りください。

なお、口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

当社ウェブサイトリニューアルのお知らせ

2024年10月1日に子会社である日新製糖株式会社および伊藤忠製糖株式会社との完全統合を実施いたしましたことに伴い、当社ウェブサイトをリニューアルいたしました。

3社のサイト内容を統合するとともに、Food&Wellnessの紹介ページなどの新たなコンテンツを追加し、より使いやすく閲覧しやすいようサイト構成やデザインも刷新しております。

今後も内容のさらなる充実を図り、ご利用いただく皆様にとって有益な情報の発信に努めてまいります。



※上記のほかにも各種コンテンツを掲載しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会の議決権3月31日
期末配当金3月31日
中間配当金9月30日

単元株式数 100株

公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031(フリーダイヤル)
(受付時間 土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

1. 住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。

証券会社等の口座に記録された株式…口座を開設されている証券会社等

特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

※株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。

2. 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

表紙 松成 真理子 (イラストレーター・絵本作家)

子供の本を中心に幅広い分野で活躍している。「まいごのどんぐり」(童心社)で児童文芸新人賞受賞。その他絵本に『せいちゃん』(ひさかたチャイルド)、『じいじのさくら山』(白泉社)、『たなばたまつり』(講談社)、「雨二モマクス」(あすなる書房)など多数。

ウェルネオシュガー株式会社

〒103-8536 東京都中央区日本橋小網町14-1

☎ 03-3668-1246 (総務部)

<https://www.wellneo-sugar.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。